

ひびき

発行・編集責任者／取手市議会議長 佐藤 清
 発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局
 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
 電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)
 ファクス 0297-74-1990
 ホームページアドレス <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>
 e-mailアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp

取手市議会だより第218号
 2017(平成29)年1月15日発行

<紙面から>

平成28年第4回定例会が、11月29日から12月13日まで開催されました。公共施設などの使用料や手数料を改定する議案のほか、これらの改定中止を求める請願・陳情などが多く審議されました。この様子は2～3ページでお伝えします。

この他に、取手二中3年生との合同企画、議会報告会の様子を1ページで、議員による災害図上訓練の様子を10ページでお伝えしています。取手二中3年生との企画の様子は、議会のホームページからもご覧になれます。

市議と中学生が協働 合同企画 議会を知り、未来を語る

市議会は取手第二中学校3年生の皆さんと合同企画を実施しました。12月19日には生徒を代表して20人が議会棟を訪れ、取手の未来への政策提言をまとめて発表。提案された案は、生徒たちが議員として表決を行いました。6案中4案を可決し、佐藤清議長に可決した案を手渡しました。

選挙投票年齢が18歳からとなったこともあり、市議会としても、若い人にも関心を持ってもらう絶好の機会となりました。



議場では、生徒議長を選出するところから始まり、一番誕生日の早い池長光紀君が臨時議長を務め、立候補した2人の生徒が所信表明。実際に使用される投票用紙を使って、生徒たちが議長を選出しました。

議長には石引向白葵さんが就任し、石引議長の下、生徒たちの「会派」ごとに政策案を3分以内で発表。その後、6案について、議席の「賛成ボタン」を押すことで賛成の意を表しました。過半数を獲得した4案が可決となり、佐藤清取手市議会議長に手渡されました。

この日の映像は、ホームページでライブ配信されたほか、録画映像も見る事が出来ます。

<http://www.toride-gikai.net>

生徒議員案に市議が助言
 4案を可決し流れを体験

取手二中3年生の社会科学授業で、議会を学ぶ一環として今回の企画が実現しました。事前に議会事務局職員が議会についての出前授業を学校で実施。その後生徒は「住みよい取手市をつくるための提言」を考え、学年を代表する20人がこの日来庁しました。

生徒たちは2～4人ずつ、六つの「会派」に分かれ、そこに市議3～4人が

合流。会派ごとに「商業施設をつくり税収増」「空き店舗活用・電車の運行時間外にバス運行。2020年までに」などといった提言をまとめました。より良い政策、発表となるよう、市議が具体的に提案などをアドバイス。30分間で最終案へと仕上げました。

その後議場に移動し、生徒は議席に着き、市議は普段とは反対の執行部席から生徒たちの発表を見守りました。生徒議員は議席のボタンで表決。可決した案を、佐藤清取手市議会議長へ手渡しました。

この日を終えて生徒からは「市議会の仕組みが分かった。貴重な体験だった。」などの意見があり、

佐藤清議長からは「市議と同じような課題が出て、目標期限を定めるなど関心した。皆さんの意見を受け止めていきたい」と生徒に向けて語り掛けました。



生徒たちの「会派」ごとに市議と一緒に政策案を練り上げました

議会報告会

藤代庁舎で第2回を開催しました

11月12日に、今年度2回目となる議会報告会を藤代庁舎で開催しました。41人が来場され、市民の他にも他自治体の議員が様子を見学しました。

9月の第3回定例会の結果報告の後、3常任委員会ごとに分かれ、参加者は好きなグループで意見交換を行いました。前回の議会報告会時に市民の皆さんから提案や質問があった件について、議員から調査結果報告を行い、参加者からは手数料・使用料条例の改正案への質問などが多く出されました。

また政務活動費に対する議長からの説明と質疑の時間を別枠で設け、多くの方が関心を示していました。

